

研究機関：広島大学

研究課題名	放射線治療における Hybrid IMRT の有用性に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究科 放射線腫瘍学 教授 永田靖
研究期間	2018年10月2日(倫理委員会承認後)～ 2030年3月31日
対象者	2005年4月から2030年3月の間に、広島大学病院放射線治療科で乳房領域、頭頸部腫瘍に対して放射線治療を受けられた患者。
意義・目的	放射線治療において、腫瘍に対して集中的に放射線を照射し正常組織に対しては放射線をできる限り照射しない、ということが大切です。そのために強度変調放射線治療 (IMRT) という方法が使われています。IMRT にも数種類あり、それぞれの方法には「腫瘍には集中的に照射できるが広い範囲の正常組織に低線量の放射線が当たってしまう」、「低線量の照射範囲は狭く抑えられるが、腫瘍の近傍の正常組織に対する高線量が避けられない場合がある」といった特徴があります。この研究では、それらの特徴を持った方法をうまく組み合わせた” Hybrid IMRT” という手法を使い、腫瘍への高い線量集中性を保ったまま低線量が当たる範囲を少なくすることを目的とします。
方法	本研究は、全て診療で使用した画像の情報のみを転記して行います。 転記する内容は画像のみで匿名化处理をおこないます。 (個人が特定出来る情報は転記しません)
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医歯薬保健学研究科 教授 永田靖
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学病院診療支援部放射線治療部門 職名： 診療放射線技師 氏名： 松下 矩正 連絡先電話番号： 082-257-5561 e-mail：matsu619@hiroshima-u.ac.jp